

みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり

- 2 | 周望学舎・穴生学舎 研修生募集
- 3 | 北九州市社会福祉協議会 会長表彰
- 4・5 | ボランティア大学校ひと&ひと
- 6 | あなたのまちの校(地)区社協<八幡東区高槻地区>
- 7 | 企業の社会貢献<株志道工務店>/寄付報告/ボランティアウィーク2020報告
- 8 | 寄付/賛助会員/講座・イベント



発行
北九州市社会福祉協議会



北九州市立年長者研修大学校周望学舎・穴生学舎では、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度は10月から後期のみの研修となりましたが、マスクの着用や手指の消毒、人と人の距離を確保しながら楽しく学んでいます。

新年明けましておめでとうございます

皆さまには、日頃から北九州市社会福祉協議会の活動に対し、あたたかいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、本会では令和3年度から令和7年度までの5ヶ年計画である「北九州市地域福祉活動第六次計画」の策定を進めております。新型コロナウイルス感染拡大防止のための新しい生活様式に配慮し、持続可能な活動目標を踏まえながら、地域社会の福祉課題に向き合う責任と使命を盛り込んだ計画を作り上げ、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を一層進めてまいりたいと思います。

また旧年中は、例年開催しておりました北九州市社会福祉協議会会長表彰式典を中止することとなり、受賞された皆さまにお目にかかることは叶いませんでしたが、改めて日頃のご活躍に感謝申し上げます。

結びに、本年も皆さまにとりまして幸せな一年となりますよう、心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



会長 垣迫 裕俊

新しい学び・生きがい・仲間 ここで出会える。

北九州市立年長者研修大学校

周望学舎・穴生学舎

60歳から通学できる大学校で学びを深めてみませんか？

周望学舎・穴生学舎2つの年長者研修大学校では「まだまだ学びたい」「何かはじめたい」といった皆さんの思いに応える充実したコース内容で、生きがいづくり・健康づくり・仲間づくりを進めています。

自分にあった学びをしながら、さらに自分も健康でいきいきとした生活を送ることができます。地域活動などの社会貢献も行いながら、人生をこれまでよりももっと豊かにすることができます。

“60歳からの学び、新しい自分探し”してみませんか。自分にあった学びのために多彩なカリキュラムを工夫しています。

年間コースの研修期間は、
4月から翌年3月までの1年間です。
周望学舎、穴生学舎で、
それぞれ15コースを設けています。

【コース例】

両学舎共通… 地域ふれあい、歴史に学ぶ、心と身体の健康など
周望学舎… 生活情報、体力増進、花と野菜づくりなど
穴生学舎… 文化伝承、健康スポーツ、実用書道など

また、カルチャーセンターとは異なり、スポーツ大会、大学祭、修学旅行などの楽しい行事も含めて研修を行っています。



スポーツ大会(聖火点火)



大学祭(演芸大会)



修学旅行(同じコースの研修生と一緒に鐘つき)



スポーツ大会(終了後の記念写真)



大学祭(学習成果発表と交流)



修学旅行(真剣に学習中)

さあ！新しい扉を開いてみませんか？

令和3年度 研修生募集

- ・研修期間／令和3年4月から1年間(おおむね週1回通学)
- ・対象者／市内在住の60歳以上の方(令和3年4月1日現在)
- ・定員／各コース24～40名(定員を超える場合は抽選)
- ・受講料／年間24,000円(半期ごとに分割納入)
別途教材費などが必要です。
- ・申込期間／1月15日(金)～2月22日(月)

お問合せ

周望学舎 小倉北区新高田二丁目29番1号 TEL 591-2626
穴生学舎 八幡西区鉄竜一丁目5番1号 TEL 645-6688

入学案内(申込書)配布中!

下記のところに入学案内(申込書)を置いています。

- ・区役所総務企画課
- ・区役所出張所
- ・市民センター
- ・北九州市社会福祉協議会
- ・北九州市社会福祉協議会
各区事務所(各区社会福祉協議会)
- ・周望学舎・穴生学舎 など

令和2年度

北九州市社会福祉協議会 会長表彰

個人389名、41団体の方が受賞され、表彰状、感謝状を贈呈しました。

受賞者の皆さま (順不同・敬称略)

◆ 表彰 <奉仕者(個人)の部> 社会福祉増進のための活動を5年以上継続して行っている方

▶**門司区社協**／水口 博子、久松 加代子、饒平名 ひとみ、東 洋子、山口 太郎、入江 益子、前田 千寿子、酒井 寿恵子、三原 嘉枝 ▶**小倉北区社協**／平木 直惠、磯貝 典子、江頭 智子、先田 幸代、江副 和代、橋田 由子、大石 巖、明石 孝文、酒井 守、永井 てい子、原田 徳子、御厨 都實子、尾上 忍、安田 ひとみ、下村 和子、渡瀬 由加里、大山 幸子、田中 勝子、村野 やよい ▶**小倉南区社協**／浦田 京子、池谷 雪子、川並 高枝、多田 典子、林 博幸、前田 公子、尾倉 ひで子、片山 峰子、畦津 桂子、阿部 正子、中村 美喜子、副嶋 京子、久保 由美、松本 京子、山口 与貴子、尾籠 八重子、是永 典子、高谷 洋子、長濱 順子、浅野 啓子、竹永 孝子、上田 真知子、渡部 千香子、安藤 弓子、局 あけみ、高瀬 芙美子、佐藤 信子、千々和 一美、大内 澄子、池内 美代子、中村 マスエ、本田 加代子、和田 祥子、牧村 豊治、牧村 英孝、橋口 まり子、吉利 優子、乙木 義美 ▶**若松区社協**／佐藤 敦男、鈴木 勝、豊田 精二、森 利恵、永留 清、仲 照子、松村 小夜子、堀尾 澄子、野平 節子、吉永 照子、坪木 澄子、草野 小夜子、北川 久美恵、久武 操 ▶**八幡東区社協**／中藤 松雄、道野 幸夫、北野 田道、山口 恵美子、池田 治、松田 章、日高 知子、與田 奈智子 ▶**八幡西区社協**／吉田 紀美子、吉田 真弓、川口 利恵子、植田 隆生、平山 由美、藤井 俊秀、西頭 光代、吉本 紘一、川本 信行、馬立 博、古賀 かおる、田中 禮子、田中 和恵、松尾 幹雄、粟屋 由紀子、葉島 貴和子、安永 節子、村田 清香、生田 年治、高須賀 秀子、森田 容子、八尋 るり子、川崎 千津子、徳永 香織、水流 満洲男、福原 則子、末松 敏子、柴田 加壽子、福島 洋

子、大宅 勝美、山田 綾子、石川 百合江、江島 良子、江口 佐代子、古田 陽子、肘井 フミエ、大保 千津子、鍵山 寿子、山下 泰子、横田 やよひ、武田 弘子、吉野 カズエ、宝住 美子、原口 洋子、大野 恵子、仲村 マサ子、浜野 貴代美、谷口 直樹、小手川 昭子、山田 晴美、山内 正史、奥田 ミツ子、岡部 春美、古賀 昭次、梶田 明美、松本 幸子、伊藤 玲子、上野 福子、宮本 桂治、土谷 千歳、荒尾 喜代子、日比 文江、植木 喜久義、住川 修造、宮崎 紀子、江藤 恵理子、荒木 智恵子、藤九 セツ子、平山 まさ子、柴田 美佐子、古賀 嘉壽子、熊井 敏子 ▶**戸畑区社協**／高瀬 禮子、射手園 政美、藤井 正枝、平野 千絵子、南 加津枝、田中 晴美、佐藤 テルコ、佐藤 浩、吉永 邦徳、福村 貞子、向井 昌代、野田 明子、福留 元子、岡田 和子、高石 昌子、岩屋 トミ子、池田 留美子、村井 美雪、岡田 勝美、泉 良穂、隈井 悦子、古賀 界治、古賀 時子、門司 忠子、蔵本 えつ子、長岡 法子、穴戸 幹子、高山 純子、南 恵、香月 稲子、池田 美代子、馬郡 豊子、原田 修、小久保 時代、浦田 静夫、斎藤 隆、中山 重則、佐々本 信子、吉岡 茂代、大田 黒澤子、山口 政浩 ▶**北九州市社協**／安永 美登、光永 志津夫、田中 孝幸、福田 登美男、山本 洋子、橋本 輝、大隈 博之、村山 敏之、中嶋 勇二、松村 茂樹、有福 加代子、溝部 光江、今村 とみか、安部 哲男、柴里 美、波多野 千鶴子、清 紀夫、赤根 栄一、竹川 燈、木下 英治、古武 孝人、小西 義人、今村 道春、三隅 泰介、本多 昭徳、豊田 精二、福田 満幸、西 育子、中下 政幸、三浦 絹子、山口 サト子、山本 貞次郎、杉田 寛、沖田 富雄、十時 智治、齋屋 英信、齋屋 田真美

◆ 表彰 <奉仕者(団体)の部> 社会福祉増進のための活動を5年以上継続して行っている団体

▶**小倉南区社協**／城野校区まちづくり協議会ふれあい交流会、しもね日本語教室 ▶**八幡東区社協**／V.Gすみれ、ヨロズアプリダクション、八幡東区尾倉地区健康づくり推進員の会、八幡東区食生活改善推進員協議会 尾倉ブルー

▶**八幡西区社協**／YASKAWA未来クラブ ▶**戸畑区社協**／Ocari Nadesico ▶**北九州市社協**／コーラスボランティア コールフラワーズ

◆ 表彰 <社会福祉事業施設役職員の部> 社会福祉施設の役員で5年以上または職員で10年以上の方

▶**門司区社協**／中上 彩香、米田 嘉一、牛嶋 洋一、牛嶋 玲奈、森本 由美 ▶**小倉北区社協**／末光 陽子、谷本 香穂子、山本 愛、田中 留美、山並 幸子 ▶**小倉南区社協**／馬渡 久美子、橋 佑紀、中村 恵利香、中村 弥生、堀川 卓司、秦 藤実 ▶**若松区社協**／有働 亜由美、加藤 雅子、堂山 智子、橋本 悠、砂川 しのぶ、古川 紀代美、後藤 祥子、安元 文子、藤崎 壯太郎、小田 康子、若原 麻衣子、川波 真紀、田中 淳一、吉高 卓郎 ▶**八幡東区社協**／石田 勝久、中村 春代、播磨 道子、梅村 英子 ▶**八幡西区社協**／鷲峰 康尚、永興 理恵 ▶**戸畑区社協**／鬼塚 大悟、湯田 加奈美、

出口 貴行、為國 大、鷺海 真理、陣内 由美 ▶**北九州市社協**／本多 祐太郎、舛重 泰裕、椎木 まなみ、上野 育未、安河 律子、岡本 圭一郎、長尾 聡子、西山 健太郎、松江 基博、山本 晋也、大野 あずさ、中上 綾、上野 絵里、秋月 希、木村 和子、重松 房子、嘉悦 大、山本 新、森本 恭世、松本 真紀子、廣渡 香二郎、石崎 博之、黒田 剛志、松原 香織、橋本 舞、篠村 浩一、衛藤 光暁、永山 容子、福島 朗子、櫻木 奈緒子、井本 さおり、大久保 彩、清水 結、浅井 雅嗣、森田 裕子、高田 一美、清水 広子、松尾 弘己

◆ 表彰 <社会福祉事業団体役職員の部> 社会福祉団体の役員で5年以上または職員で10年以上の方

▶**小倉北区社協**／蛭木 紀年 ▶**八幡東区社協**／下川 律子 ▶**八幡西区社協**／古田 稔、平井 郷子、八木 敦巳、井川 伸二、中村 正和、黒岩 文人、中武 真美

◆ 感謝 <寄付の部>

▶**小倉北区社協**／A級小倉劇場

◆ 感謝 <奉仕者(個人)の部> 表彰後も社会福祉の増進のための活動を継続し、通算15年以上活動を行っている方

▶**門司区社協**／島本 喜多江、真方 實則 ▶**小倉北区社協**／河津 幸子 ▶**八幡東区社協**／角 幸 ▶**八幡西区社協**／山田 月恵、柴田 敏枝、本松 啓子、酒井 順子、剣形 清伸、千々和 九州男、平山 政夫、峯 勝子、倉本 和子、亀田 美智子、西 敬一、石川 美代子、工藤 好子、長谷川 明美、木村 みさ子、吉田 文子、富吉 綾子、横田 克子、横田 満里子、弥富 梅代、井手口 澄子、野田 栄美子、三宮 節子、曾我部 京子、坂上 洋子、田邊 源子、大畑 弘子、原田 照男、永江 ナツ子 ▶**戸畑区社協**／波

多野 征子、山地 利兵衛、小津和 ハツエ、八木 朱美、早野 光枝 ▶**北九州市社協**／友廣 修、高橋 正典、榎本 誠、柴田 恒雄、高橋 佳代子、藤岡 三男、田中 保尚、久木野 徳江、宮本 フキ子、藤原 洋子、山口 祐二、加藤 和子、深海 和子、藤津 誠、勝河 恒重、山田 廣実、喜田 一代、池之上 誠、手塚 宗雄、吉川 憲一、松浦 竜一

◆ 感謝 <奉仕者(団体)の部> 表彰後も社会福祉の増進のための活動を継続し、通算15年以上活動している方

▶**北九州市社協**／穴生いちょう会、穴生学舎やまびこの会、穴生学舎ケナフの会、芸能グループ オーロラ

◆ 特別感謝 ふれあいネットワーク活動を25年以上継続している校(地)区社協

▶**門司区社協**／門司校区社会福祉協議会、田野浦校区社会福祉協議会、白野江校区社会福祉協議会、松ヶ江北校区社会福祉協議会 ▶**小倉北区社協**／井堀校区社会福祉協議会、今町校区社会福祉協議会、清水校区社会福祉協議会 ▶**小倉南区社協**／曾根校区社会福祉協議会、朽網校区社会福祉協議会、若園校区社会福祉協議会、葛原校区社会福祉協議会、沼校区社会福祉協議会、北方校区社会福祉協議会 ▶**若松区社協**／深町校区社会福祉協議会、小石赤崎校区社会

福祉協議会 ▶**八幡東区社協**／大蔵第一地区社会福祉協議会、大蔵第三地区社会福祉協議会、河内地区社会福祉協議会、枝光第一地区社会福祉協議会 ▶**八幡西区社協**／木屋瀬校区社会福祉協議会、塔野校区社会福祉協議会、永大丸校区社会福祉協議会 ▶**戸畑区社協**／西戸畑地区社会福祉協議会、牧山地区社会福祉協議会、牧山東地区社会福祉協議会、一枝地区社会福祉協議会、鞘ヶ谷校区社会福祉協議会

『ふくしのまちづくり講座』特集号②

1. 門司区・萩ヶ丘校区

「みんなでつくる安心・安全な萩ヶ丘のまちづくり」

校区の喫緊の課題である災害時の福祉救援体制づくりをテーマに、参加者が自らまちの強みや課題を知り、今後の取り組みについて考え、活動をさらに充実させることを目的に講座を開催した。災害について考え、あらためて心と行動の準備の大切さを認識した。実際に大きな被害を経験した平成30年7月豪雨災害について体験報告会を行い、被災された方からの話は心に強く残り、「危機管理時の大切な事を気づかされた」「自分の食は用意しておく」など自分の命は自分で守るという意識の向上につながり、ひとりひとりの防災意識が高まった。

また、避難時の参考となる校区オリジナルチラシを作成し、全戸配付するなど活動の充実につながっている。



2. 門司区・大里東校区

「みんなでつくる安心・安全な大里東のまちづくり」

校区の喫緊の課題である生活支援や災害時の福祉救援体制づくりをテーマに講座を開催した。生活支援実施地区に訪問し、取り組み状況や、事例を聞き、とても参考になった。この話を活かしてまちづくりをしていきたいとの意見が多く聞かれた。災害に関して平成30年7月豪雨災害体験報告会をした。住民の立場から町内会長、公的な避難所である市民センター館長、校区住民の避難受入に貢献している軽費老人ホーム施設長のそれぞれの立場から、当時の状況、問題点や今後の課題などを話し、共有した。地域が自主的に安心・安全なまちづくりに取り組む住民意識の向上につながった。



3. 小倉南区・企救丘校区

「キクボで企救丘校区の安心なまちづくり」

日頃からの地域のつながりが、災害時に被害を最小限に抑えることが出来るため、平時から、しっかりと話し合っておくために研修を開催した。SNSでタイムリーな情報を共有し、「企救丘防災プログラム」(キクボ)を軸として、防災の取り組みを「チーム キクボ」で広げていきたい。



4. 小倉南区・志井校区

「地域の福祉課題・解決方法を学び、みんなで取り組もう」 ～災害に対する方策や、防災訓練から学ぶ～

志井校区の地域課題である「災害に強いまち」について、毎年開催している「防災訓練」の反省を通して、これまでの校区での取り組みや連絡網・防災計画の必要性について、専門講師からの系統的な指導とアドバイスを受けながら町内や町内会の枠を超えた近隣圏域毎でも話し合いをすすめることができた。

一番の成果は、校区内では「戸建て」「集合住宅」の混在する地域性の中、組織率の低かった「福祉協力員」が、目標の70%まで達した事、町内毎に取り組むオリジナル防災計画策定への方向性が見いだせた事とのこと。



5. 若松区・浜町地区

「みんなが安心して暮らせる支えあいのまちをめざして」

災害での助け合いをテーマに4日間の研修を開催した。避難時に障害がある方へのお手伝いができる様、車いすや白杖で街歩きを体験。避難所で作るポリ袋防災フッキングを実習試食。避難所運営ゲーム(HUG)体験。朝倉へのバス視察では被災地の現場を見て話を聞くことにより、防災意識も高まり、みんなが安心して助け合える地区にしたいと地区の気持ちが強くなりひとつになった。今年度末には、これまでの振り返りとして追加研修を計画し、より意識を高めていきたい。



6. 若松区・若松地区

「備えよう! 災害は突然やってくる」

災害をテーマに4日間の研修を企画した。1回目は災害に対する知識、避難の方法などを学習し、逃げることを考えた。2回目では地区の地図を広げ危ない箇所の情報交換を行い、地図に書き込んだ。ここで緊急事態宣言をうけ一旦講座は中止になり、8ヶ月後の10月に再開した。3回目は前回の復習から始め、危険箇所が書き込まれた地図を共有し、最後は、いつ、どこへ、何を持って逃げるか?それぞれマイルールを作成した。ルールが災害時の避難行動へ意識を切り替えるスイッチとなり、その意識づけに有意義な研修だったとの声が多く聞かれた。



7. 八幡東区・高見校区

「ずっと高見で暮らしていくために」

福祉協力員や民生委員・児童委員など地域福祉活動者向けの講座を開催した。講師による講演の他にも地域活動者による事例発表の時間を設け、楽しみながら地域活動を行い、積極的に隣近所の方とコミュニケーションを取る大切さについて理解が深まった。これからも地域のつながりを大切にして安心して暮らせるまちをつくっていきたい。





シリーズ福祉エッセイ「しあわせづくり、ひとづくり」③2



こころのズレ

西南女学院大学保健福祉学部

教授・臨床心理士 **中島 俊介** さん

歯医者に行くと靴を脱いだら靴下に穴が開いていた。恥ずかしかった。帰宅して妻に文句を言ったら、妻に「確認しなかったあなたの方が悪い」と言われムッと来た。しかし確かに「観察力」の不足だった。ベテランの看護師さんや看護のリーダーの人たちと話して感心するのは「観察力・推察力」の鋭さである。患者のちょっとした変化にも敏感に気付くように訓練を受けるのだろう。言い方を変えると「心のアンテナ」(送・受信機)の感度をあげて使っているのである。ユングは人間のタイプを「思考」「感情」「感覚」「直観」の4つの機能の特徴で考えた。これを「心のアンテナ」に当てはめると、人は4つのアンテナのどれかを好んで送・受信していることになる。例えば「リンゴ」を目の前において、最初に浮かぶ言葉を持ってもらう。「思考タイプ」は「リンゴ」や「果物」という。「感情タイプ」は「おいしそう」。「感覚タイプ」は「赤い」。「直観タイプ」

は「白雪姫」などと想像をめぐらす。ある看護教師は一人の学生がいつも長袖のシャツを着ているのに違和感を持った。個別に呼んで話を聞くと手首にたくさんの傷があった。母親も気づいていないという。本人を勇気づけて親を交えての三者面談を行った。初めて母と娘が向き合い互いの本音で話した。その学生は見違えるほど元気になったという。その先生は「長袖」を見て「リストカット」を想像した。「直観」のアンテナを使ったといえる。自分の得意なアンテナを自覚しておきたい。子どもは「直観や感覚」を大人や教師は「思考や感情」を多く使うとされる。また相手ごとのアンテナを使うかに配慮が必要である。ベテランの福祉職員のていねいな言葉遣いにはいつも敬意を感じる。必ず何かを伝えたい時に「相手の許可を得る」という手順を踏まれるからである。「今私が感じたことをお伝えしていいですか」といわれる。アンテナのズレを防いでいるのである。「思考と感情のズレた話」を学生に聞いた。食事中に父が沈んでいる。カレーが大好きなのに手元がすすまない。心配した母が尋ねると「いやちょっと悩んでいただけだ」と言った。すると母は場の空気を変えようと「そっかあー。それより話変わるけど、最近髪の毛薄くない」といった。それを聞いた父は「話変わってないよ」とつぶやき、カレーを残して自分の部屋に閉じこもったという。残念!

地域福祉活動指導者研修「トップセミナー」

10月25日(日)にボランティアフォーラムとして、今年のトップセミナーが開催されました。テーマは「ひとりにしない、させない。ウィズコロナの時代でも私たちつながっています。」～ふれあいネットワーク活動・ボランティア活動発信～。コロナ禍の自粛期間中、イベントや地域活動が次々と自粛になる中で、今できる事は何かを考え企画しました。

多人数でも感染予防対策を取りながら、研修会ができる事を発信すると共に、支えを必要としている方が孤独を感じないよう、地域福祉活動の再開についてのノウハウを共有するため、先進校(地)区・福祉施設等の事例報告や意見交換会で構成しました。

来場者総数は205人。午前の部では企救丘校区社協からの市民センターを拠点にオンライン会議やSNSを活用し、安心安全なまちづくりの活動報告や、高須地区社協からは、高齢者への健康アンケートでの「居場所がなくなり淋しい。」という声を受け、コロナ対策を取りながらサロン活動を再開した活動報告等をいただきました。

午後の部では永犬丸西校区社協からは、ウエルクラブ「児童の皆が集まる活動を中止にした代わりに、児童が高齢者へ暑中見舞いを出し、高齢者との温かい交流が生まれたエピソードや、高槻地区社協からは、感染予防対策を取りながら買い物弱者に寄り添う移動販売車、「わいわい市場たかつき」の再開の活動報告がありました。

午前・午後の部共通では、おきな杜デイサービスからコロナウイルスが色々な困難を乗り越える事を教えてくれた事、施設でのボランティアの受入についても同様に、「様々な工夫と方法を考えていくので、もう少し待っていて欲しい。」というボランティア活動者に向けたメッセージや、北九州市立大学の坂本先生からは、今こそ試される地域の力と可能性についての活動報告がありました。

意見交換会では、当校久塚校長をコーディネーターとして、来場者を交えた質疑にも熱がこもりました。

コロナ禍で地域福祉活動が停滞する今、先進事例報告に学ぶ沢山の知恵と工夫と共に、会場から地域福祉活動者の皆さまへ、盛大なエールを送りました。





「ありがとう」と「お互いさま」の生活支援 わいわい市場たかつき

たかつき
八幡東区 高槻地区社会福祉協議会

【校(地)区社協の概要】

設立: 平成8年
人口: 3,920人
世帯数: 2,018世帯
高齢化率: 46.7%
活動拠点: 高槻市民センター

高槻地区社協

会長: 三吉良彦氏
福祉協力員: 8人
ニーズ対応員: 170人
民生委員・児童委員: 9人

地区の南側には清流榎田川が流れ、春の桜、夏のホタルなど自然に恵まれた地域です。ふれあいのあふれる心豊かな安全安心のまちづくりを目指しています。

「わいわい市場たかつき」ができるまで

高齢化率が高く、傾斜が多い地形の高槻地区では、生活支援活動の一つとして、平成24年から買い物支援が始まりました。「わいわい市場たかつき」と名付けられたこの活動では、地域内の単身高齢者を主な対象として、週に2回見守り活動をかねた移動販売をしています。野菜・果物・卵・米・海産物など約40種類の商品を扱っており、仕入れから販売までの全てを地域のボランティアで行っています。

現在、地区には商店やスーパーがなくなり、買い物に困っている地域住民が多数います。わいわい市場の活動はこれからますます必要性が高まっていくと思われま

す。自治会が中心となって立ち上げたわいわい市場は、その名の通り賑わいを見せ、まちづくり協議会、北九州市立大学の学生等、様々な団体と人が協力して活動するようになりました。現在は高槻地区社協の生活支援活動として取り組まれています。



▲わいわい市場チラシ

■ コロナ禍でのわいわい市場

今年度のコロナ禍においては、スタッフや利用者の感染リスクを考え、わいわい市場を実施するかどうか、三吉会長は大変悩まれたそうです。しかし、スタッフからの「コロナは怖いけど、地域からの要望があるからやりましょう!」という声で、活動を継続することにしました。

感染症対策については、地域支援コーディネーターから保健師による新型コロナウイルス対策の勉強会の提案がありました。勉強会では、感染症の正しい知識や予防策を学ぶことができ、実施に対する不安がやわらいだ

そうです。現在は勉強会での学びを生かし、消毒液の完備やマスク着用の徹底など、運営側と利用者で互いに感染症予防に気を付けて実施しています。



▲わいわい市場の様子

■ わいわい市場と地域のこれから

三吉会長は「お互いさま」という気持ちを大事にされています。「ボランティア活動は人のためにもなっていますが、相手からの『ありがとう』や『笑顔』が自分の活力になるので、『お互いさま』です。できる人が、できることを、できる時にする。私たちの背中を見て、支えあいの心が若い世代にも芽生えたら、と思っています。」と話して下さいました。

わいわい市場をきっかけに、地域の中で支え合いの輪が広がることを願いながら、高槻地区社協は活動しています。



三吉会長と活動者の村田さん

担当の上射場です



地域支援コーディネーターからひと言

高槻地区は、自然豊かで夏にはホタルが飛び交う素敵な地域です。住民のみなさんの「地元愛」も強いです。「お互いさま」の助け合いの心を大切に誰もが住みやすい地域となるよう生活支援活動に精力的に取り組まれています。

志道工務店は、1950年に八幡東区で創業し、旧八幡製鉄所内の構内工事を皮切りにして、建設工事を通して社会に貢献することを念頭に、70年歩みを続けています。地域に必要とされる建設業とは何か？ 私たちは、街のお困り事を解決していくことで地元貢献したい、と考えています。

たとえば、北九州市に流れる中小河川を見守ること。全国的に集中豪雨が頻発している昨今、行政と連携して、地元河川をパトロールし、亀裂や陥没があれば、担当部局へ連絡しています。また、土のう袋やブルーシートを備蓄し、災害発生時には、ご近所にお渡しできる体制も整えています。その他、地元のお祭りの設営を手伝ったり、仮設のトイレを提供したり、発電機を貸し出す等の取り組みをしています。

志道工務店は、これからも建設業ならではの視点で、地域にお役に立つ社会貢献を続けて参ります。



地元河川パトロール



河川洗い堀、応急処置の様子

ありがとうございます

北九州地域労働者福祉協議会様、連合福岡・北九州地域協議会様より、車両を寄贈いただきました。シルバーひまわりサービスの送迎車両として戸畑区で在宅高齢者支援に役立てられます。



あんしん33号

ボランティアウィーク2020を開催しました

10月17日から25日まで、「学びと発信の場」をイメージし、「ボランティアウィーク2020」を開催しました。会期中、11の講座やイベントを、感染対策を取りながら実施し、延べ408人の方に参加いただきました。また、食品を集め寄付をする運動「フードドライブ」では計103kgにも上る食品を寄贈いただきました。皆さまありがとうございました。



世界が取り組む『SDGs』
カードゲームを使って楽しく学びました



座って出来るフラダンス
ハワイのダンス「フラ」を座ったまま実施しました



寄贈いただいた食品(一部)

ボランティア・市民活動センターFacebookページを開設しました

市内のボランティア活動や研修について、案内や報告などを公開していきます。

災害発生時には、被災者と災害ボランティアをサポートするための情報発信をしていく予定です。ぜひ皆様の「いいね!」をお願いします。



家庭常備薬の斡旋をご利用ください。

すべては「健康」のために・・・
私たちは誠意と熱意で応えます。

事業内容

医薬品、防疫薬、医薬部外品、化粧品、健康食品、健康関連用品
各種記念品の取り扱い。



お客さまのニーズにあった商品を豊富に取り揃えております。



大日商事株式会社 TEL (06)6952-7015

FAX (06)6952-7137 大阪市旭区大塚4丁目18番18号



KEISOH

北九州市で福祉会計ソフトの販売、開発、コンサルティングから操作・運用指導まで。

(株)勁草システック

代表取締役 藤井 章生

〒802-0971 北九州市小倉南区守恒本町1-4-12-201
TEL. 093-964-7778 FAX. 093-964-7776
http://www.keisoh.co.jp/

伝言板 講座・イベント情報

掲載の催しなどは、新型コロナウイルスの感染拡大の状況などによっては延期・中止となる場合があります。

ご寄付ありがとうございました。

地域福祉振興のために活用させていただきます。(敬称略)

- 寄付金 ▶ 旬秀文社印刷 ▶ 九州青商会
- 子どもの居場所づくり応援基金 ▶ 北九州小倉カフェ会 ▶ Y・M
- ▶ 磯本工業(株) ▶ 立正佼成会小倉教会
- ▶ TUMUGIどうぞの市 ▶ マルハン本城店

賛助会員へのご加入ありがとうございます

令和2年10月～12月にご加入いただいた方 (順不同・敬称略)

- <法人・団体会員さま> こうゆうファミリークリニック
- <個人会員さま> 南立 朝彦 南立 静代 富田 弘子
- 【お問合せ】 総務部 総務課 ☎882-4401

研修生からのあたたかいお気持ちをいただきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、北九州市立年長者研修大学校周望学舎でも今年度は後期のみ研修となりました。その状況の中、研修生の川江澄子様より、周望学舎の感染症対策や研修に役立ててほしいとご寄付をいただきました。この寄付金は、研修生の活動に役立つよう、有効に活用させていただきます。



周望学舎 藤澤所長より感謝状をお渡ししました。



サーモカメラをフロアに設置、空気殺菌器や研修機材にも活用。

終活無料相談コーナー

葬儀や遺言などに関する相談に終活カウンセラーが応じます。

- とき / 1月20日(水)、2月17日(水)、3月17日(水) 13:00～16:00
- ところ / ウェルとばた7F (戸畑区汐井町1-6)
- 申込方法 / 電話で各日先着3名まで
- お問合せ / 地域福祉部 地域支援課 ☎882-4425

映画 『ぼけますから、よろしくお願いします。』

- とき / 2月11日(祝) 午前の部 10:30～12:30 (予定)
午後の部 14:00～16:00 (予定)
- ところ / 戸畑市民会館 中ホール
- チケット / 700円(ペア鑑賞券1,000円)、学生割引なし
1月8日(金)から2F総合案内で鑑賞券販売。
※親子鑑賞室はご利用できません。
- お問合せ / 施設部ウェルとばた管理課 ☎871-7200

令和2年度

健康マイレージ 応募締切迫る!!



締切: 令和3年1月31日(日) ※当日消印有効 (40歳以上で市内在住・在勤の方)

自己申告で10ポイント分を必ずご記入ください

- ① 取り組み前後の日付・身長・体重・BMIを計算・血圧測定・塩分チェック
- ② 3つの取組目標(運動・栄養・お口の健康)を立て、2ヶ月以上実践
- ③ 各種健康診査を受診[受診日の記入も忘れずに] (令和2年3月3日～令和3年1月31日に受診したもの)

ポストに投函する際は所定の郵便料金の切手を貼ってください (各区社会福祉協議会・市民センター・一部の地域交流センターに応募箱を設置しておりますのでそちらもご利用ください) 北九州市健康アプリ“GO! GO! あるっちゃKitaQ”からも応募ができます。

お問合せ / 生活支援部 生活福祉課 ☎873-1296

福岡ひびき信用金庫様から新年のカレンダーを今年もご寄付いただきました!

ご寄付いただいたカレンダーは、金銭管理等のお手伝いをしていただいている方たちに権利擁護・市民後見センターらいと職員が毎年お届けしていますが、文字が大きく書き込みがしやすい仕様のため、大変喜ばれています。



担当職員とのツーショット♪



牛が好きなので嬉しいですよ!!

2020年4月1日苅田に新事業所がオープンしました!

就労継続支援B型利用者の方、募集中

(障害者分野)ご本人のペースで通所できる作業所です。



お仕事内容		時給表示(作業時間 9:45～11:50/13:00～17:00)	
☆工場内造園作業	700円～	☆洗濯(中古車販売店)	600円～
☆内職	350～450円	☆草刈・草取(個人宅等)	600円～
☆ポストイング	500円～	☆清掃	700円～

作業以外にも、バスハイクなど楽しい活動があります

社会福祉法人 共生の里 夢活動センター苅田 (就労継続支援B型) 担当PSW: 飯田

【連絡先】 093-383-0075 【携帯】 080-3956-1871

※送迎無料。見学・体験のみも可能です。お気軽に問い合わせください。

造園サービス 地域No.1目指します

【草、刈ります! 取ります! 枯らします!】
【庭木せん定・消毒で美しい庭!】

※草刈り後除草剤散布も可能です。お気軽にお尋ね下さい
※垣根の整え剪定等、定期的な枝透かしで美しい庭を保てます😊
※お見積無料です。新規お客様は値引きさせていただきます

【その他、なんでも便利屋】

- ・木々の伐採・片づけ処分・大掃除・ワックスがけ
- ・引越・家具移動・害虫害獣駆除等 ☆ご相談下さい

社会福祉法人 共生の里 夢活動センター苅田 (受付時間 9:30～17:30)

TEL.093-383-0075 / 携帯.090-5474-1823(宮本)